

かがわ文化芸術祭2018

誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典「かがわ文化芸術祭」は、県内各地で多彩なジャンルの文化芸術活動を展開しています。

Kagawa Arts Festival 2018 Opening Event will be held!!



全国屈指の歴史を誇る「かがわ文化芸術祭」は、今年で60周年を迎えます。人生でいえば、還暦の節目の飾るオープニングのシンポジウムには、岐阜県の可児市文化創造センター館長として「社会貢献型劇場経営」を提唱し、市民と共に歩む文化施設運営を实践され、現在、丸亀市の新市民会館整備に向け市民との対話にも奔走されている衛 紀生氏を、ゲスト講師にお迎えし、地域と文化芸術活動をテーマに基調講演、パネルディスカッションを開催いたします。

あわせて、かがわ文化芸術祭に関わってこられた多くの県民の方々が集い、語らう記念交流会も開催させていただきます。皆さま、ぜひ、この機会にご参加ください。

60周年記念 シンポジウム & 交流会

9月30日(日) 13:30 - 18:15 レクザムホール 多目的会議室「玉藻」

● シンポジウム 13:30 - 16:00

基調講演 「地域を元気にする文化芸術活動を求めて」

講師 岐阜県可児市文化創造センター館長兼劇場総監督 衛 紀生

パネルディスカッション

テーマ 「60回を迎えた かがわ文化芸術祭に期待するもの」

コーディネーター 四国学院大学 教授 橋本 一仁

パネリスト 可児市文化創造センター館長 衛 紀生
香川フルート友の会 会長 都村 慶子



講師・パネリスト
衛 紀生

入場無料・申込不要(13:00から入場可)

● 記念交流会 16:15 - 18:15

参加費 3,000円 ※軽食(簡単なおつまみ程度)と飲み物付き

申込方法 かがわアートナビホームページ(<http://www.kagawa-arts.or.jp/>)
または裏面申込書にご記入の上、郵送、FAX、またはメールにて送付ください。 9/27(木) 必着



コーディネーター 橋本 一仁



パネリスト 都村 慶子

主催: かがわ文化芸術祭実行委員会、公益財団法人置県百年記念香川県文化芸術振興財団、香川県

お問合せ: かがわ文化芸術祭実行委員会事務局 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 香川県文化振興課内 電話: 087-832-3785

かがわアートナビ 
<http://kagawa-arts.or.jp/88/>

かがわ文化芸術祭2018

2018年9月30日(日) ~ 12月31日(日)

かがわアート88プロジェクト
88の文化芸術団体が、香川県内各地で、様々な文化芸術活動を展開しています。
この機会に、ぜひ、香川県内各地の文化芸術活動に参加してください。

今年も9月30日(日)から12月31日(月)まで、県内各地で“誰もが、気軽に参加できる文化芸術の祭典”「かがわ文化芸術祭2018」が開催されます!60周年を迎える今年の主催公演・行事では、60周年記念シンポジウム、紅白対抗かがわ舞台芸術祭、紅白対抗音楽を開催するほか、様々なジャンルのアート表現に取り組みます。

△かがわ文化芸術祭の歩み

1958(S33)年から、県内の創造的、意欲的な芸術文化活動を奨励し、本県の芸術文化の振興に資することを目的に、「香川県芸術祭」が開催され、団体やジャンルの違い、プロとアマの壁など様々な枠を越えた交流を通して、新しい芸術文化を創造し、また、県内の芸術文化活動を広く県民に紹介するなど重要な役割を果たしてきました。

その後、節目ごとに検証と改善を重ね、1987(S62)年に第30回を迎えて「香川芸術フェスティバル」として、さらに、2008(H20)年に迎えた第50回を機に、誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典「かがわ文化芸術祭」として、芸術文化の高みを目指す活動とともにより広範な人々とともにある文化芸術活動へも領域を広げて新たな歩みを続けており、今年は60回目の開催となります。

講師・パネリスト



かに
岐阜県可児市文化創造センター
館長兼劇場総監督
衛 紀生 氏

1947年東京生まれ。早稲田大学中退後、虫プロダクション企画演出課に勤務。ほぼ同時に演劇批評家として雑誌「新劇」等に連載を始める。70年代後半、山崎哲、渡辺えり子、北村想、竹内統一郎らをいち早く評価して「第三世代」のネーミングマスターとなる。県立宮城大学事業構想学部・大学院事業構想学研究科客員教授を経て現職。
1999～2000年「香川芸術フェスティバル」の「シアターワークショップ」のコーディネーター等を務める。
現在、芸術文化振興基金運営委員会委員、丸亀市専門委員のほか、十数地域の自治体文化行政にかかわる一方で、文化庁、財団法人地域創造などの委員を務める。2016年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞(芸術振興部門)

コーディネーター



はしもと かずひと
四国学院大学教授 橋本 一仁氏

1946年高松市生まれ。四国学院大学卒業、上智大学大学院(英米文学専攻)修了。徳島大学教員を経て、1977年四国学院大学赴任。
英米演劇や国際関係科目を担当、6年間学生・市民と演劇公演活動も行う。
1983年～84年ロンドン大学RHC演劇学科客員研究員。
2003年より文化芸術政策やアーツ・マネジメント科目も担当。現在「かがわ文化芸術祭」や「さめき映画祭」実行委員長などを務め、文化芸術活動による地域創造の実践にも参加している。2016年度香川県文化功労者

パネリスト



つむら けいこ
香川フルート友の会会長 都村 慶子氏

武蔵野音楽大学器楽科卒業 卒業演奏会に出演
東京シティフィルハーモニック管弦楽団元団員、東京フルートアンサンブルアカデミー元メンバー。平成3年「アンサンブルミュゼット」結成。「クリシュナフルートアンサンブル」音楽監督。平成8年、香川フルート友の会会長となり、今年で30回目のフルートフェスティバルを迎えた。また、J.Pランパル、D.ブリヤコフを始め世界のトップフルーティストをゲストに迎えてのコンサート、平成16年「サンポート開館記念コンサート」平成25年「日本フルートコンベンション2013in高松」の実行委員長を務める。平成20年高松市文化奨励賞受賞。元坂出高校音楽科非常勤講師・高松短期大学音楽科非常勤講師。
現在、香川フルート友の会会長、(一社)日本フルート協会理事、アジアフルート連盟理事、香川音楽連盟理事、かがわジュニア・フィル指導者

Special Collaboration Event 60周年記念座談会開催決定!!



香川県芸術祭に始まるかがわ文化芸術祭の「60年の歩み」と「これからの展望」を、これまで同祭に関わった出演者、関係者と参加者の皆様で語りあう座談会を開催します。
日時：[1回目]「60年の歩み」11月11日(日)17:00～/[2回目]「これからの展望」12月8日(土)17:00～
場所：ギャラリーカフェ シレーヌ(レクザムホール大ホール棟6F)

かがわアートナビ 
<http://kagawa-arts.or.jp/88/>

※ 詳細は、かがわアートナビホームページでご案内予定です。

かがわ文化芸術祭60周年記念交流会参加申込書

参加者氏名	フリガナ	代表者連絡先	
	フリガナ	氏名	
	フリガナ	住所 〒	
	フリガナ	連絡先	
フリガナ		参加費	シンポジウム参加の有無
		¥3,000× 名分	☐ 参加する ☐ 参加しない
		計 円	名

※ 9月27日(木)までにFAX・メールにてお申し込みください。(必着)
※ 参加費は当日受付にてお支払いください。

かがわ文化芸術祭実行委員会事務局宛(香川県文化振興課内)
FAX:087-806-0238 / MAIL:info@kagawa-arts.or.jp